

**能登半島地震における本市支援活動への御協力に、感謝状を贈呈しました！
～防災対策としての啓発用に飲料水3,600本を御寄附いただきました～**

株式会社 中商様（本社：幸区）から、1月中旬に、能登半島地震の被災地に北海道・利尻島にある同社の子会社（株式会社 利尻名水ファクトリィ）製のペットボトル飲料水を寄贈したい旨のお申し出をいただきました。

その時点で、輪島市の避難所支援に入っている本市職員からの情報では、飲料水は充足しているとのことであったため、1月4日に本市が富山県氷見市に提供したペットボトル飲料水（有効活用分（防災訓練などで啓発品として市民向けに配布））の補充として活用させていただけないか御相談したところ、「被災地への間接的な支援になり、川崎市民の備蓄の推進につながる。」と御快諾をいただき、このたびの御寄附となりました。

今回御寄贈いただいた飲料水は、2月17日（土）にラゾーナ川崎プラザで開催する「備えるフェスタ2024」などの防災イベントや防災訓練の会場で、市民の皆様に日頃からの備蓄の大切さを啓発するために活用させていただく予定です。

感謝状贈呈の様子

【贈呈式】

日 時：令和6年2月14日（水）11：35 ～11：50

場 所：川崎市役所本庁舎7階 市長応接室

御寄贈者：株式会社中商 様 本社：幸区

御出席者：代表取締役社長 中嶋 達夫（なかじま たつお）様

専務取締役 中嶋 猛（なかじま たけし）様

顧問 稲垣 正（いながき ただし）様

提供物品：ペットボトル飲料水（500ml、24本入り）150箱（3,600本）



写真左：稲垣顧問、中嶋社長、福田市長、中嶋専務

【参考】

同社は東日本大震災の際にも、本市を通じて被災地の宮城県気仙沼市の特別養護老人ホームにペットボトル飲料水の御寄附をされています。（平成23年（2011年）5月）

【問合せ先】

川崎市危機管理本部 危機対策部地域連携担当
中島（なかしま）
電話044-200-1431